

1 基本情報						
施設名又はグループ名		指定管理者名及び団体概要				
多摩部の公園グループ		(指定管理者名) 西武・多摩部の公園パートナーズ (団体の概要) 代表者：西武造園株式会社 構成員：西武緑化管理株式会社、NPO法人NP0birth 一般社団法人防災教育普及協会				
指定期間						
H28.4.1 ～ R5.3.31 (7年間)						
2 施設名		3 収支(単位：千円)				
陵南公園、小宮公園、滝山公園、大戸緑地		項目		公園別支出額		
		収入計		238,394	四半期決算など、きめ細かい収支把握を行い、適正な事業執行をおこなうことができた。また、緊急対応等経費と維持管理に係る増額経費を有効に活用し、予算内の執行で管理水準の向上を図ることができた。経理は西武・多摩部の公園パートナーズ代表者西武造園株式会社経理規定に基づき行っている。	
		内 指定管理料		238,394		
		利用料金				
		支出計		238,394		
収支差		0				
4 管理運営の概要						
指定管理5年目となる今年度は、これまで積み重ねてきた各公園の公園特性と地域特性、ニーズの把握、『公園・周辺地域のポテンシャル分析とオリジナリティの明確化』、『産官学民協働による企画立案や懇談会の開催』を基に、『公園のオリジナリティを醸成するプロジェクトを具現化』し、運営管理計画ステップ1、ステップ2、ステップ3を推進していった。またコロナ禍の中、各公園で新型コロナウイルス感染症拡大防止を徹底。『新たな公園利用ルール』による管理運営を実施。陵南公園では、協働による「心と体のヘルシーパーク」を推進。コロナ禍での利用者ニーズに応えた。小宮公園では、非接触型展示や、オンライン、セルフガイドによるwithコロナプログラムを多数開発、実施。環境教育拠点として機能。滝山公園では築城500年を盛り上げる地域実行委員会とセルフガイドイベントを実現。大戸緑地では「深山ウェルカムプロジェクト」を始動。新たな利用創出への仕掛けを多数実施。グループの基本理念『さわだつ個性！地域を輝かせる公園づくり』を推進した。						
5 管理状況(維持管理)						
【1.適切な維持管理を行うための取り組み】 全公園で専門家による定期施設点検、パークスキャン、樹木の一斉点検、樹木医による診断を実施。問題の早期発見に努めた。また「パークモニタリングアプリ」を活用し、過去作業、問題箇所をデータベース化、計画的な補修等、対応を行う事で、施設の安全を確保、長寿命化を図るとともに、デジタルデータによる予防保全システムを確立。陵南公園ではデータベースをもとにベンチ更新計画を作成し改修実施。小宮公園ではナラ枯れ被害をデータベース化、ハザードマップを作成。滝山公園では築城500年を前に、「滝山観光まちおこし実行委員会」への参画で地域連携。遺構を見せる維持管理を継続。大戸緑地では2基の木橋改修に、防腐処理した国産木材と防カビ塗料を使用し長寿命化につなげた。 【2.事故、自然災害や感染症等を未然に防ぐための安全対策、発生時の対応】 大量発生したナラ枯れに対し、計4回の被害調査を実施。4園計200本以上の被害木の中で園路付近の木を優先処理。安全につなげた。また新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、都の方針に沿い一部施設を利用制限。トイレに液体洗剤の常備、サービスセンター内にアルコール手指消毒剤、空気清浄機等を配備。また、スタッフが罹患した場合等の対処マニュアル、清掃の細分化と役割分担も整備した。 【3.要望やオリンピック・パラリンピックに向けた施設補修、施設改良への取り組み】 利用者や近隣住民から広く意見を収集し、PDCAにより迅速、適切に処置。維持管理に対する要望59件は、全て対応または計画済み。またオリンピック・パラリンピックに向けた取組として、全公園で多言語サイン、多言語パンフレットを配布。また、ユニバーサルサービスの向上として陵南公園では、駐車場一帯の白線改修、停止線の追記、障がい者用駐車場の床面塗装により、必要な人が利用できるよう改善。小宮公園では各園路の段差、がたつき解消計50箇所以上実施し、感謝の声を多数いただいた。大戸緑地では、「だれでも里山コース」の計画地に桜、かえで類などの植樹を実施。里山の自然を身近に触れ合える環境づくりができた。 【4.丘陵地特性をふまえた植生管理】 陵南公園では、ばったランドの希少種ショウリョウバッタモドキを隣接地で確認。河川敷と一体化したエコロジカルネットワークへと事業を進めた。小宮公園では、平成元年萌芽更新地を制圧していた外来種オオアブタクサを全て駆除。成長が早く日陰を作ってオオアブタクサを抑える在来種と、コナラを交互に植えることで、植生回復。択伐して多様性を向上する手法と合わせ、「小宮型萌芽更新」を確立。大戸緑地では、東京都のH26植生管理計画に基づき、明るい雑木林再生、協働によるユクノキ後継樹育成、各所での外来種駆除を継続実施。竹林管理4年目でエリア内にコントロールされた美しい里山のモウソウチク林が実現した。						
6 利用者アンケート結果						
実施方法：						
施設名	総合満足度	植栽管理	施設の清潔さ	安全・安心	職員の対応	
陵南公園	4.5	4.5	4.5	4.5	4.4	
小宮公園	4.7	4.4	4.5	4.5	4.4	
滝山公園	4.5	4.1	4.3	4.3	4.3	
大戸緑地	4.6	4.6	4.7	4.5	4.8	
7 入園者数の状況(単位：人)						
施設名	当該年度	分析				
陵南公園	262,375	春の緊急事態宣言による施設利用制限と秋のいちよう祭りの会場とならなかったことが影響した				
小宮公園	311,033	コロナ禍の中、公園利用のニーズが増加。徹底した感染症拡大防止策で安心、安全に利用いただけた				
滝山公園	95,978	築城500年に向けた地域連携のイベント、広報等や、コロナ禍でのニーズの高まりで来園者が増加した				
大戸緑地	2,329	コロナ禍で公園利用ニーズが高まり、初めて利用する方が増加。アクセス案内を充実させ対応できた				
合計	671,716					

# 都立 陵南公園

<目標と取組方針(陵南公園マネジメントプランより)>

- ・地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園
- ・東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園
- ・スポーツによる健康づくりの場となる都立公園



【所在地】八王子市  
【開園面積】5.9ha



3-②No.3,11,39,40,60,61,62,65,67,71,72,73 / 16No.20,23,24

地域と共に多世代の健康を支える！

## 1 コロナ禍でも地域の健康づくりの拠点、体のヘルシー！

with  
コロナ

ヨガ、親子ボール遊び、はらっぱスポーツ、  
青空ひるばなど、12種のプログラム

■複合型スポーツイベント

「Park SPORTS WEEK」を開催！

- ・コロナ対策として、プログラムを3日間に分散  
受付での検温・体調チェックなど感染症対策を徹底！
- ・自治体・地域団体の協力を得て、多様なプログラム  
を実現し、親子がふれあい体を動かせる場を提供！

のべ参加者601人！

公園×八王子市

公園×スポーツメーカー



「親子ボール遊び教室」は満員御礼！



体をつかって遊ぶ  
「はらっぱスポーツ教室」

公園に親子の  
笑い声が響いた！

屋外で元気に遊ぶ  
「青空ひるば」



八王子市協力による展示で  
東京2020に向け機運向上！

■誰でも気軽に参加できる健康作りの場を提供

「太極拳で健康作り体操」を実施！

- ・自粛中止期間を乗り越え、「心と体を整えたい！」  
「みんなに会いたい！」など期待の中、待望の実施



花の彩りや香りが見る人の心を和ませる！

3-②No.3,12,14,47,49 / 3-③No.45 / 16No.22,24

## 2 コロナ禍だから植物の癒しが大切、心のヘルシー！

with  
コロナ

初



人との関わり、  
植物とのふれあい！

感染症対策を取りながら、みんなで土づくり&植栽



ソーシャルディスタンスとマスクの着用で  
しっかり感染防止対策！



花壇前のベンチで  
愛犬と寛ぐ来園者

■「ガーデニングDAY」を初開催！

緊急事態宣言を受け、連続講座をやむなく中止。企画を柔軟に切り替え、テーマを「土づくり」に絞った単発講座とし、ガーデンサポーターだけでなく、連続講座申込者も受け入れ、交流しながら活動。ガーデニング講師による「植付け」「お手入れ」の実習も行い、コロナ禍でも花壇づくりで、癒しの場を提供！

■ガーデンサポーターによる  
「たねダンゴづくり」  
も初実施！「一度やってみ  
たかった！」「みんなでや  
ると楽しい！」など、好評の声  
多数。景観をつくる入口花壇  
を、協働で植付け



春のたねダンゴの開花が楽しみ

初

その他の取組み

- ・犬のマナーアップキャンペーン
- ・ランドスケープチェック
- ・ホスピタリティウィーク
- ・全自動芝刈機の運用
- ・オリジナルグッズ作成、配布
- ・生きもの図鑑作成、配布
- ・周遊マップ作成、配布
- ・パークスキャン
- など

### 3 安全と思いやりの施設整備！

3-③No.5,33,34,35,44 / 16No.14

#### ■利用者にやさしい駐車場整備を実施



利用対象者が  
一目瞭然！！

駐車場内 before  
経年劣化で消えかけた区画線

after  
区画の外への床面塗装で不適切利用の抑制へ



駐車場入口 before  
施工前



after  
施工後



他にも、追加の表示  
で安全面を向上！

スムーズに出入庫ができるよう案内表示

車に徐行を促し、脇を歩く来園者との接触防止を図る

#### ■車両同士の接触防止！

- ・急カーブの為、下から上がる車が直前まで対向車や歩行者に気づきにくい状況であった。センターライン追加により、下から来る車が外側を通行するようにし、運転者の視野を確保！
- ・「止まれ」表示を追加したことで一時停止を促し、車両と歩行者の事故リスク低減につなげた！

コロナ禍でもパークレンジャーが活躍！

3-②

No.14,,38,39,42,49  
16No.20

### 4 withコロナの環境教育を展開

- 夏休み子ども企画「いきものなぜなぜウィーク」では、オンライン動画配信で身近な自然の疑問や魅力を解説！
- 非接触型プログラム「ネイチャービンゴ」「ワードラリー」を活用し、親子向けプログラム「KIDS DAY」を開催



初

初

with  
コロナ  
木をまわるおさんぽワードラリー

パークレンジャーによる動画解説

ネイチャービンゴにチャレンジ

木をまわるおさんぽワードラリー

### 5 絶滅危惧種のモニタリングと保全

パークレンジャーが推進！

3-③No.51,55,56,57 / 16No.6

- パークレンジャーによる生物調査で、公園隣接地にシヨウリョウバッタモドキ(東京都VU)の生息地を確認！
- じゃぶじゃぶ池に産卵したヤマアカガエル(東京都EN)の卵塊を保護。今年度はおよそ1万匹を亜成体まで飼育！



新たに確認された生息地とシヨウリョウバッタモドキ

バックヤードでの飼育の様子と亜成体

隣接する河川氾濫に備える！

3-②No.2,13 / 3-③No.27 / 16No.30

### 6 昨年度の気象災害経験をもとに、もしもの備えを地域とともに着実に準備

- 台風での南浅川氾濫を想定した「豪雨災害対策計画書」を作成。地域関係者に周知。災害時を想定した訓練を実施
- 連合町会主催「コロナ禍での避難所運営訓練」に初参加。近隣8町会への発災時の避難を想定した「防災アンケート」で、地域と共に防災を考え、日常から関係を構築



初

(上) 避難指示発令時の入口封鎖をシミュレーション

地域住民によるコロナ禍での避難所運営訓練の様子

### 7 パクモニアプリの施設カルテを活用した休憩施設の修繕を開始！

- パクモニアプリの施設修繕のデータベースをもとに、ベンチの改修計画書を作成。予防保全の観点から、修繕サイクルが来る前に先行して実施。常にきれいな休憩施設を提供！



before

after

景観に溶け込んだ配色で見た目もキレイなパーゴラ・ベンチに！

#### 新型コロナ感染症対策の取り組み

- ・野球場利用者へ東京都版新型コロナ見守りサービス登録呼びかけ
- ・HPでの呼びかけ(パートナーズ3グループ共通)
- ・管理事務所に消毒液、加湿器、空気清浄機を設置
- ・園内看板等での新しい公園利用ルール呼びかけ
- ・感染者、濃厚接触者発生時の対応フローの作成、運用
- ・園内トイレに手洗い用ハンドソープを設置
- ・イベント開催、ボランティア活動時の徹底した対策(受付、消毒、衛生管理ほか)
- ・管理所前の待機列等の整備 など

# 都立小宮公園

- <目標と取組方針(小宮公園マネジメントプランより)>
- ・地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園
  - ・多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園
  - ・子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園
  - ・都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園



【所在地】八王子市  
【開園面積】25.1ha



3-②No.2,3,7,8,13,32,34,36,38,42,46,48,57,58 / 3-③No.40 / 16No.20

環境教育拠点としての新たな展開！

with  
コロナ

**1** withコロナの新しい環境教育手法を多数開発、展開！9,000人以上が参加！

## ■「いきものなぜなぜウィーク」を実施！

公園での投書、Web、メールにて、身近な生きものについての質問を大募集。近隣の市から他県まで、67の質問が集まり、パークレンジャーがブログや展示、SNSで丁寧に回答！  
コロナ禍で、子どもたちとの双方向性イベント実現！



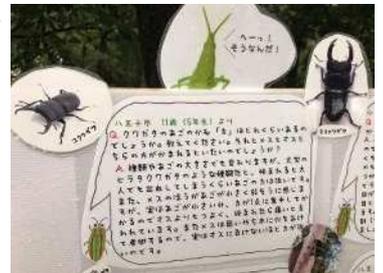
初

親子で自分の質問の答えを確認するうちに、他の子の質問にも見入ってしまう



子どもたちに人気だった  
いきものポスト

展示で回答！



ブログで回答！



動画で回答！



## ■「みてみて！これな〜んだ」

非接触型でいきもののおもしろさを伝えるクイズを展開！



初

オモ子:生きものの一部を拡大した写真とヒント



ウラ:回答として生きもの全体写真

## ■「四季＊はなウィーク」

定番イベントも密にならない野草観察イベントに変えて！



のべ1,585人参加！

## ■「レンジャーミニ図鑑」

セルフで公園の動植物を発見して観察できる！多世代に大人気！



のべ4,650人参加！

新規で哺乳類・秋の花・冬の昆虫・両生類4種も作成展開

## ■「ネイチャービンゴ」

自分で自然の楽しさを実感するビンゴ6種展開！



のべ1,722人参加！

## ■「ミニミニフィールドノート」

で自分だけのいきものノートを作る。記載されている種を観察し記入！折ればポケットサイズのフィールドノートが完成！4種展開！



のべ1,159人参加！

季節毎に記載する種を変えて展開。自分で折ってノート型に！

### その他の取組み

- ・周遊マップ作成、配布
- ・生きもの図鑑作成、配布
- ・犬のマナーアップキャンペーン
- ・ホスピタリティウィーク
- ・パークスキャン
- ・オリジナルグッズの販売
- ・野鳥観察マナーアップキャンペーン
- ・ユニバーサル研修 など

前年度比 来園者170%増

3-②No.14,36,37,49,78,84 / 3-③No.1,7,10,16,34,35 / 16No.1,2,5,7,16,26,28

## 2 コロナ禍の公園ニーズの高まり、来園者の声に応えた施設管理！

with  
コロナ

### ■ 段差緩衝材による歩きやすい園路の提供

「階段の段差が大きくて上り下りが大変」との来園者の声から始まった整備。園内発生材を使用したチップを耐候性の強い土のう袋に詰め、強度を出すためさらに麻布で巻いて設置。丘陵地特性に配慮した仕様と、各段差に合わせた大きさに調整することで快適かつ安全な園路を提供！



園内発生材をチップ化処理

計50箇所以上の園路整備

### ■ 見て！触って！感じる！365日おもてなし花畑

いつ来てもきれいな花畑で来園者をお迎えできるようにスタッフとボランティアで毎日管理！コロナ禍での心の癒し、環境教育や「ちよいボラ」実施で花畑の多様な活用を実現！



「ぼうけん☆ひろば」や「ちよいボラ」に参加する子どもたち



年間70件以上の感謝の声！

大人気イベントを with コロナで 3-②No.3,7,8,46,57,69 / 3-③No.16,17,40 / 16No.23

## 3 冬＊カフェで、コロナの冬を安心して満喫！

■ 追加開催要望の声に答え、6日間開催！定番の焚き火台やブックコーナーに加え、地元フードも充実！公園の地形を活かした落ち葉の滑り台やハンモックを設置！



上：感染症防止注意喚起看板(会場各入口)  
下：飲食用テーブルを拭く衛生セット

### 徹底した感染症対策、のべ733人参加!!



ほどよい距離を保って冬カフェに参加する来園者

座席は通常より数を減らしてソーシャルディスタンス

### 未就園児向けコーナー大人気！



家族で落ち葉で出来たプールでみんなで遊ぶ

with  
コロナ

5年の管理で生み出した小宮型手法！ 3-②No.2,13,14,37,49,84 / 3-③No.47,51,,52,58,60 / 16No.6,22

## 4 協働による環境再生、絶滅種復活を推進！

with  
コロナ

絶滅種復活  
協働で！

### 外来種に埋まった萌芽更新地を新手法で再生！



■ オオバクサで埋め尽くされていた平成元年度更新地で、日陰を作りオオバクサを抑制するためのアカメガシワ60本と育成したいコナラ60本を交互に植え、計120本植樹。地域企業と共に1,200㎡を環境再生

### 地域小学校とも連携でアカガエル復活へ！



小学校も含めて書き変えたエコジカルネットワーク戦略図

■ 園内で絶滅し、地域の加住丘陵でも絶滅寸前と考えられるヤマアカガエルが総合学習を受け入れている近隣小学校で繁殖していることが判明。小学校と連携でエコジカルネットワークをさらに展開。

■ 昨年度止水域を作り、育成した近隣遺伝子のヤマアカガエルが戻り、繁殖活動を初確認！



ヤマアカガエル

### 新型コロナウイルス感染症対策の取り組み

- ・イベント開催、ボランティア活動時の徹底した対策(受付、消毒、衛生管理ほか)
- ・HP、園内看板等での呼びかけ(パートナーズ3グループ共通)
- ・感染者、濃厚接触者発生時の対応フローの作成、運用
- ・弁天池トイレの水栓を自動化
- ・園内トイレに手洗い用ハンドソープを設置
- ・管理事務所内に消毒液、加湿器、空気清浄機を設置 など

# 都立滝山公園

<目標と取組方針(滝山公園マネジメントプランより)>

- ・多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園
- ・都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園



【所在地】八王子市  
【開園面積】31.2ha



滝山城 築城500年!

3-②No.2,3,9,10,13,34,41,42,55,59 / 16No.20,21,22,30

## 1 連携事業を多数展開！公園を中心に地域が一つに！

with  
コロナ

滝山観光まちおこし実行委員会に参画。公園を活用した取り組みを提案、実現！



滝山観光まちおこし実行委員会  
【構成団体】

- ・加住地区町会・自治会連合会
- ・加住地区住民協議会
- ・滝山城跡文化協会
- ・滝山城跡群・自然と歴史を守る会
- ・工学院大学 建築学部
- ・東京富士美術館
- ・都立小宮公園サービスセンター
- ・八王子商工会議所
- ・八王子観光コンベンション協会
- ・八王子市教育委員会
- ・八王子市 道の駅八王子滝山
- ・八王子市 産業振興部 観光課

コロナ禍でも、連携してさまざまなPR企画を実施！

記念事業ホームページ開設



北条氏の家紋付き  
都まんじゅうの販売！



ラッピングバスの走行



オリジナルチラシ配布



初 指定管理者のノウハウを活かしたワードラリーを開催！



ワードラリーを満喫！ オリジナルマグカップ 名所を回って、ワードを集めるラリーシート。裏には各所の歴史の説明入り

周遊マップなど、セルフガイドを充実！



累計21,000部  
配布！

■地域の協力で図書館、市民センター、観光案内所、お城EXPO2020でも配布！

- ・公園マップ リニューアル
- ・城攻めマップ 増刷
- ・城攻めマップ 英語版 配布
- ・周遊マップ 配布

■コロナ禍で、これまで通りのイベント開催が難しい中、セルフガイドによるワードラリーを指定管理者が企画・実施！

景品は八王子市観光課、景品配布は市民センターが担い、**管理所のない公園ではできなかったことを地域連携で実現！**

先着500人の景品配布は2週間で終了の大人気。地域のみなさんからは「コロナ禍でもイベントがやれてよかった」「小宮公園のノウハウ、**デザイン力がすごい**」などの評価多数！

その他の取組み

- ・周遊マップ作成、配布
- ・ランドスケープチェック
- ・生きもの図鑑作成、配布
- ・トイレ前に季節の寄せ植えを設置
- ・安全で歩きやすい園路の整備
- ・歴史勉強会 など

## 2 築城500年に向け安全と景観に配慮した維持管理！

3-③No.7,9,10,13,44,64  
16No.2,3,4,5,7,16,26,28

■大発生したナラ枯れに対し、月一回の被害調査を実施し、状況を正しく把握。**利用者の安全第一**で優先順位を決め、**迅速に伐採処理**。築城500年に備えた

■「滝山城跡群・自然と歴史を守る会」から丁寧なヒアリングを実施。「土の城の最高傑作」とされる**滝山城の構造を魅せる草刈り**を実施、城郭研究者からも高評価！

### 徹底した被害調査



こまめな調査で現状を詳細に把握



丘陵地で大型車両が使えず、登りこみで丁寧に処置



園路、広場付近は全て処置。安全を確保



before

急勾配な法面にはラジコン式で作業。作業員の安全にも配慮！



after

ラジコン式ハンマーナイフ



before

武田信玄が陣を張った拝島大師への眺望を確保。ワードラリーのポイントに！



after

拝島大師

コロナ禍でも伝えたい！

3-②No.2,3,9,10,13,32,34,36,38,41,48,55 / 16No.20,22

## 3 パークレンジャーのディスカバリーツアーを動画で発信！

with コロナ 初



3月からの配信で300人以上視聴！

八王子  
滝山城は500歳！  
歴史と自然の  
ディスカバリーツアー

パークレンジャーが自然と歴史の両方を爽やかに解説

■イベントができない中、築城500年を迎える滝山城の魅力を伝えるため、**パークレンジャーが動画を作成！**分かりやすく、おもしろく**滝山城の歴史と自然を解説**。地域の全面協力を得て、八王子市HPともリンク。初の動画配信にもかかわらず、3月からの配信で300件以上の視聴を獲得。昨年度の自然観察系イベントの参加者数を上回った



中の丸



タヌキ



アライグマ

公園十景から、生息動物、センサーカメラで調査したほ乳類まで幅広く解説

3-③No.41,58,62 / 16No.6

3-③No.41 / 16No.32

## 4 協働で生物多様性保全 初

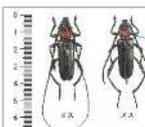
- 八王子市と連携。**クビアカツヤカミキリ徹底防除！！**
- 埋土種子による**絶滅種復活**へ向け湿地保全すでに**絶滅したミズナラ(環境省VU)**を復活させており、**現地での生育地復活の段階へ進んだ**
- 昨年、公園隣接の民地より譲り受け、幼体の育成後、公園内に放った**アズマヒキガエル**が繁殖活動。**卵塊確認は5年間で初！**



埋土種子による絶滅種生育地



激減しているアズマヒキガエル



クビアカツヤカミキリ (環境局資料より)

## 5 東京都の設計、調査等に協力

- 弁天池周辺新規開園地の園路等設計への協力。工事予定地での希少種確認と移動
- 北側崩落地整備工事のための調査への協力、情報提供等
- 西側砂防ダム工事予定地の希少種確認と移動。滝山公園基本計画資料作成のための情報提供



西側砂防ダム予定地で確認。移動した希少種タマノカンアオイ(環境省VU)



弁天池工事予定地での希少植物移植



### 新型コロナウイルス感染症対策の取り組み

- ・園内トイレに手洗い用ハンドソープを設置
- ・園内掲示板と野外卓へ適切な利用を呼び掛ける看板を設置
- ・HPでの呼びかけ(パートナーズ3グループ共通)
- ・ボランティア活動時の徹底した感染症対策(ガイドラインの作成ほか)
- ・GWの多客時に公園周辺の住宅道路への来園車両対策として警備員を配置

など

# 都立大戸緑地

<目標と取組方針(滝山公園マネジメントプランより)>

- ・多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園
- ・都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園



【所在地】町田市相原町  
【開園面積】28.4ha



3-②No.2,3,13,32,53,54,80/3-③No.37

公園により多くの人に来て欲しい！今よりもさらに魅力的な場所にするために！

## 1 開園10周年に向け、深山ウェルカムプロジェクト始動！

16No.22,  
23

with  
コロナ

2021年4月の開園10周年記念に向けて、利用者からのニーズに丁寧に対応。地域からの声を公園の管理運営に積極的に活用！アイデアを周年事業の企画に活かす！

### 初 ニーズに応える！解説案内、樹名札等を設置



牛田地区6箇所の見どころに設置した自然解説案内



設置した樹名札



追加したアクセス案内

- 利用者の「エリアの特徴を知りたい…」の声に応える！  
A2サイズの**自然解説案内を6箇所に設置！**
- 利用者の「樹木の名前が知りたい…」の声に応える！  
牛田地区にニーズの高い**樹名札50個を設置！**
- 近隣からの「道を間違える人がいる…」の声に応える！  
**アクセス案内を3カ所に追加設置！**

### 初 大きな反響！公園であつたらいいな募集



気軽に投稿できるアイデアポストと結果発表！

地域情報誌でも話題のニュースに！

- 「地域懇談会」を**非接触型の「アイデア募集」**に切替え、現地とインターネットで実施
- 町田市施設の協力も得て**アイデアポストを設置！**
- 99票のアイデア**が集まり、次年度周年事業へ反映！

#### その他の取組み

- ・カタクリ群生地を保全から見せる管理へ
- ・絶滅に瀕したアカマツの保全
- ・外来種ナガミヒナゲシの根絶
- ・野鳥観察マナーアップキャンペーン
- ・まちだ市民大学HATSでのパークレンジャーによる環境教育
- など

### 初 深山にいざなう！新マップ・図鑑で利用促進



楽しいイラストで公園周辺を紹介



既存マップをバージョンアップ



- 以前からニーズが多かった公園から高尾山への人気コースを**周遊マップで紹介**
- 既存のマップに距離、時間、標高、コース状況を追加。**バージョンアップ**し、さらに利便性も向上！
- **生きもの図鑑**を新たに作成、配布し、大人気！

### 里山を体感！だれでも里山コース整備開始



供給苗を播種した草地広場の様子



イラストを作成して5年後をイメージ

- だれでも里山コースの整備の第一歩として、協働で管理していた園内苗圃からの移植と都の供給苗を活用し、**四季を感じる樹木の植栽を実施！**

コロナ禍でも、子どもたちに森林体験の機会を提供！

3-②No.3,14,36,38,49,52,69/3-③No.16 / 16No.20

## 2 親子イベント「あつまれ！森キッズ」で自然体験！

with  
コロナ



ツリーイングで樹上を体験

ツリーイング大人気！  
4年連続満員御礼！

### ■ 木登りで森を楽しむ「ツリーイング」

- 回数・定員を例年から半分にし、3密を回避！  
感染症対策を徹底し、森の中で思い切り自然体験！
- 園内の樹木を回る「森のワードラリー」では、  
非接触型セルフプログラムで秋の森林の魅力を伝えた
- 地域団体の協力を得て、参加者に自宅で竹のクラフト  
を楽しむリサイクルの自然素材をプレゼント！

パークマルシェ、プレイョナーで  
森の中に多様なつるぎの空間を演出



ハンモックや木かけてゆったりした時間

初

大戸緑地の魅力である  
本物の自然にふれる場に！



ラリー参加者に記念品をプレゼント



森のワードラリーシート



大戸源流森の会がイベントのために準備した自然素材

## 3 計画的環境保全で多くの成果、次段階へ進捗！

3-③No.14,15,46,51,56,60  
16No.6

はず池の開放水面を調整

### ■ トンボもカエルも住む多様性の池を実現

■ モリアオガエル、ミズワラビ、トンボ類など多くの希少種を確認してきたはず池で、水面を覆いつくしていたガマを8割伐根。開放水面とのバランスを取り、多様な生物が繁殖、生息できる環境に調整。希少種コサナエなどの3種のトンボを初確認！



コサナエ モリアオガエル  
ガマの伐根作業は公園スタッフと学生ボランティアが協働で実施

3-②No.5,14,37,49,84 / 16No.24

美しい竹林を実現

### ■ 目標達成！その先の竹林活用を開始

■ 4年間の計画的整備で、竹が計画地外に進出しないうコントロールし、公園十景として美しい竹林景観を実現。H26年東京都作成の保全目標を達成し、さらに苗圃を併設するなど、その先の活用まで進捗



マーキングしたタケノコ(左)と美しい竹林(右)

3-②No.6,44,51 / 16No.23

保全計画を再整備

### ■ 過去にないネット上の問題への対応

■ インターネットに希少なトンボ類の大量採集記録を上げる者が、段木入でも度々採集。都と協議し、保全計画を再整備。地域の警察署とも連携し、啓発看板を設置するなど、新たな課題に対応



採集被害を受けたルリボシヤンマ(左)現場に設置した普及啓発看板(右)



3-③No.2,5,44 / 16No.2

## 4 大戸源流森の会の活動が広がり、さらなる躍進へ！

初



年間11回のべ75人参加！

with  
コロナ

学生ボランティアとの初コラボレーション

- 公園でボランティア活動を行う「大戸源流森の会」の活動が保全にも広がり、躍進！
- 近隣大学の学生と初コラボレーション！落ち葉かきなど園内美化と環境保全に貢献！

## 5 withコロナの動画配信「はじめてのアウトドアクラフト」

初



ネイチャークラフト作家による竹箸づくりの解説動画

with  
コロナ

- 緊急事態宣言でイベントができない中、ネイチャークラフト作家による動画解説で自然素材を使ったクラフトの魅力を発信！
- 竹林整備の発生材を有効活用！来園者が自宅で楽しめるよう、配布用竹素材の準備を開始！

## 6 国産材を使用した木橋改修を実施 施設の長寿命化へ！



木橋改修後

- 防腐処理した国産木材と防カビ防虫防腐効果が配合された塗料を使用し長寿命化につなげた
- 周辺の環境に配慮した色を使用し、明るくきれいな木橋へ生まれ変わった！

### ■ 新型コロナウイルス感染症対策の取り組み

- ・HPでの呼びかけ(パートナーズ3グループ共通)
- ・園内掲示板等で新しい公園利用ルールを呼びかけ
- ・園内トイレに手洗い用ハンドソープを設置
- ・イベント開催、ボランティア活動時の徹底した対策(受付、消毒など)